

仕 様 書

1. 件 名 尿沈渣測定装置の購入
2. 数 量 1式
3. 目 的 現在使用している尿沈渣測定装置(資産番号:H27SN07036-000)の更新である。
患者尿中の有形成分を解析する。
4. 納入期限 令和8年3月31日
5. 納入方法 据付調整後渡し
6. 設置場所 千葉県千葉市稲毛区穴川4-9-1
国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構
QST 病院 1階 血液・生化学血清・一般検査室
7. 仕様・性能
 - 1) 分析方法は、フローサイトメトリー法であること。
 - 2) レーザ光源は半導体レーザーであること。
 - 3) 赤血球、白血球、扁平上皮細胞、上皮細胞、円柱、細菌の6項目については、定量値として測定できること。これらについては、目視結果と同じ報告単位への変換が可能なこと。
 - 4) 非扁平上皮細胞、硝子円柱、酵母様真菌については、定性判定が可能なこと。
 - 5) 処理能力は、50検体／時間以上であること。
 - 6) 測定する検体は、遠心処理が不要であること。
 - 7) 必要検体量は 3.0mL 以下、検体吸引量は 1ml以下であること。
 - 8) 検査結果データを 999 検体分以上保存できること。
 - 9) 尿スピッツを使用したサンプラを有し、検体架設数が 20 検体以上であること。
 - 10) バーコードリーダーを有しバーコードラベル 13 桁以上を読み取る機能を有すること。
 - 11) 測定結果を印刷するプリンターがついていること。
 - 12) 臨床検査システム(富士通 LAINS)と連携し検査情報取り込み及び分析・検査結果データ送信の双方向通信機能を有すること。
 - 13) 設置可能面積の都合により、測定装置(本体)は、幅:650mm×高さ:650mm×奥行:700mm 以下であること。
8. 他システムとの連携
当院の検査システム(富士通 LAINS)と連携が可能であること。
(オンライン接続費用は本件調達に含む)。
9. 設置・調整等
納入する際は、事前に当院担当者と日時を調整のうえ指定場所へ搬入し、システムが正常に稼働するように設置・調整を行うこと。
10. 検査条件
6項に示す納入場所に納入し、員数検査、外観検査、動作確認の合格、13項に示す資料の提出をもって検査合格とする。

11. 契約不適合責任

契約不適合責任については、契約条項のとおりとする。

12. グリーン購入法の推進

- 1) 本契約において、グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に適用する環境物品(事務用品、OA機器等)の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。
- 2) 本仕様に定める提出図書(納入印刷物)については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

13. その他

- 1) 納入後は機器のサポート体制を有し、故障時はコールセンターの電話対応や作業員派遣が迅速に行えること。
- 2) 納入後 1 年間は、当機構の責によらない不備が生じた場合、無償で敏速に交換・修理に応じること。
- 3) 上記の装置本体の導入に際して、設置後に具体的な操作マニュアルなどを提出した上で使用方法を使用者に説明すること。
- 4) 更新の対象となっている現存機器(UF-1000)については、必要な範囲で通常廃棄可能な状態とし、機構内の廃棄場まで運搬を行うこと
- 5) 本仕様書について疑義が生じた場合は、当院担当者と協議のうえ決定するものとする。

(要求者)

所 属 QST 病院 医療技術部 臨床検査病理課
氏 名 本村 真理